



明倫の里 城北

ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

城北地区人口

世帯数	2,953 (-1)
人口	6,718人 (-8)
男	3,088人 (-4)
女	3,630人 (-4)

(12月1日現在)

(カッコ内は11月1日比)



ペットボトルや石も芸術品

小さな夢を大きく未来へ

土居保育所

土居保育所の一歳児から五歳児まで全員の力作です。

「命を大切に、人間尊重の芽生えを育てる」という日々の活動目標の中から、この作品は生まれました。

色彩が明るく、素材も身近かな不用品が利用され、発達段階にふさわしい一つひとつの小さな魚が寄り集まって大きな作品に仕上がっています。

子どもたちの思いがいつばいにあふれて「何か今年はいいことがありそうな」そんなことを感じさせてくれます。

「地域まちづくり」で 城北コミュニティ 住民8人が意見交換 センター市長室開設

新井丸亀市長が城北コミュニティセンターに出向き、地域住民と個別に話し合う「コミュニティセンター市長室」が十一月十五日、同センター小会議室で開設されました。当日は八人の住民が、一人約二十分ずつの持ち時間で城北地区のまちづくりについて市長と意見を交わし、①道路整備②災害対策③地区内道路の交通安全対策の強化と、地域と市が連携した防犯対策の充実④東汐入川の緑道公園や埋め立て事業を生かし、地域住民と市との協創による新しい花と緑のネットワーク整備などがテーマとして取り上げられました。ある参加者は、即答を得られなかったものについては、市の今後の取り組みを見守りたい、と話していました。



新井市長と話し合う住民

目 池田文明・幸子（土居町二丁目）片山重和・ツツミ（風袋町）高木光治郎・文子（土居町三丁目）滝井末義・厚子（城東町一丁目）津治義秀・香代子（葭町）常包恒夫・奈千子（土居町一丁目）松岡忠雄・アヤ子（土居町三丁目）宮本昭士・祥子（葭町）村尾道夫・咲子（土居町三丁目）森信雄・千代子（御供所町一丁目）

金婚おめでとう バリエーション

第四回丸亀市社会福祉大会が十一月十二日、市民会館で開かれ、金婚を迎えられた百六組のご夫婦に、新井市長から賀状が贈られました。城北地区では十二組の皆様です。

（敬称略）

秋山岩夫・恵美子（風袋町）新井豊・妙子（富士見町二丁目）

第九回城北明倫まつりが三月一日（日）午前九時半から城北コミュニティセンターで開かれます。

同センターに所属する生涯学習クラブが一年間の活動成果を披露するもので、舞台発表や各種展示が行われます。舞台では幼児の器楽演奏もあります。

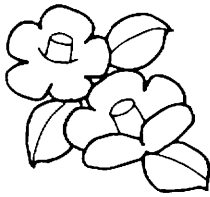
3月1日に開催 城北明倫まつり

また地区住民の作品（絵画、書道、陶芸、手芸など）を展示。抽選会、バザーなども予定されています。平成二十一年十月には同センターが開館十周年を迎えます。城北コミュニティ「明倫の里 城北」を中心とした実行委員会では記念となる企画を検討しています。

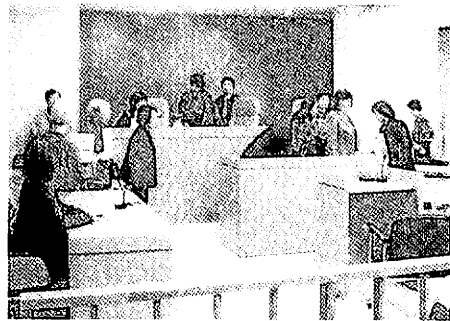
高松家裁を見学

福祉・保健部会
初の合同研修会

初めての福祉部会・保健部会合同研修会が十月二十七日行われました。約三十人が参加、二十一年度からの裁判員制度をふまえ、高松家庭裁判所を見学しました。



建物から受ける印象と違い、明るい雰囲気、当日三件の裁判が行われるので「静かに行動するよう」注意があり、簡



細かい説明を聞きながら

単に裁判所の役割や取り扱う事件などわかりやすい説明とスライドのあと、二班に別れ所内の見学。法廷や調停室、テレビで見ると違い緊張しました。裁判長の椅子に座るなど貴重な体験もしました。家事裁判の調停や少年事件のビデオなど、勉強する事柄の多い有意義な研修でした。

民生、児童、福祉ママ交代

【民生・児童委員】

新・池内マサ子（城東町二丁目・大手町一丁目） 〇二四一三五二二

【福祉ママ会議委員】

新・中西佳子（城東町二丁目・大手町一丁目）

スポーツの記録

ボーリング大会

九月二十五日

スターボウル

参加者 二十名

男子 三一八点 嶋村 英次

二九五点 砂本 健

二八九点 林 仁志

女子 二一九点 山崎 裕子

二一五点 三好恵美子

二〇〇点 大西三枝子

ソフトバレーボール大会

十一月二十三日

城北小体育館

参加チーム 十一チーム

一位 どんなんもんじゃい

二位 もんじゃ

三位 体協もみじ、体協かえで

（体育部会）

全国大会で銀賞

東・南中合同合唱団

第六十一回全日本合唱コンクール全国大会が十月二十五日、二十六日香川県県民大会ホールで開催されました。中学校部門で二年連続四回

細谷会長が 総務大臣表彰

城北地区連合自治会の細谷会長が、十一月二十八日東京で、総務大臣表彰を受けられ

代表に選ばれた東・南中学校合同合唱団五十名「空」「じぶんのうぶごえにみみをすます」の二曲で挑戦。見事「銀賞」を受賞しました。

東中学校で指導しておられた先生の異動で合同の合唱団ができたそうです。

ました。

多年にわたる自治会等地域の共動活動に、率先して尽くされ、良好な社会の維持形成に寄与された功績が認められたものです。

行事カレンダー(1~3月)

1月		備考
1日(木)	「ともしび」54号発行(広報部)	
9日(金)	マラソン交流(城南・原田・金倉保)	4.5歳児参加
15日(木)	人権標語募集	1月15日~1月31日
16日(金)	すくすくクラブ(保健部)	城北コミュニティセンター
16日(金)	新入園児健康診断・周知会(城北幼)	
30日(金)	なかよしのつどい(城北小)	
下旬	健康教室(保健部)	
〃	第10回地域いきいき講座(文化部)	
	在宅寝たきり老人調査(福祉部)	60歳以上
	誕生日花鉢プレゼント(福祉部)	70歳以上独居者1・2・3月
2月		備考
1日(日)	香川丸亀国際ハーフマラソン大会	体育部協力
15日(日)	バードウォッチング(環境部)	上器川河口
18日(水)	入学説明会・体験入学(城北小)	
20日(金)	すくすくクラブ(保健部)	城北コミュニティセンター
22日(日)	校庭開放デー(体育部)	城北小学校
上旬	健康相談(保健部)	土居町3丁目
〃	バランス料理教室(保健部)	
下旬	第11回地域いきいき講座(文化部)	
	在宅寝たきり老人見舞(福祉部)	60歳以上
	独居老人実態調査(福祉部)	65歳~69歳・70歳以上
3月		備考
1日(日)	第9回城北明倫まつり	城北コミュニティセンター
6日(金)	すくすくクラブ(保健部)	
13日(金)	卒業式(東中)	
18日(水)	卒業式(城北小)	
19日(木)	修了式(城北幼)	
24日(火)	修了・離任式(東中・城北小)	
25日(水)	修了式(土居保・平山保)	
上旬	健康相談(保健部)	土居町1丁目
〃	健康教室(保健部)	
	独居老人友愛訪問(福祉部)	70歳以上
4月上旬	家族ハイキング(体育部)	
*行事は変更になることがあります。		

なんとかならないか(ごみの不法投棄)

城北小学校北側の高架下と東西に走る道路上に、ごみの不法投棄が後を絶ちません。それはひどいものです。城北自治会では定期的に出発で、一斉清掃をして対応しているのですが、翌日からまた始まります。車を使った粗大ごみや窓からのポイの現行犯にはあきれます。現地は通学路でもあるので自治会ではこれからは根気強く、環境を守つ

小児救急講習会に参加して

九月二十四日、コミュニティセンターでAED(電気ショックを行うための機械器具)の使い方、心肺蘇生法についての実験したことはありませんでした。しかし、「いざという時に行動の違い、「いざという時に行動



おかあさん一生懸命

クラブ活動紹介

■城北将棋愛好会

昨年七月から始めています。初心者から上級の方まで、だれでも気軽に参加でき、当初は十名でしたが現在は十五名、和気あいあいと対局しています。

ぜひお立ち寄りください。会場：城北コミュニティセンター

日時：毎週日曜日、午前九時半
お問い合わせ先：松原 繁(☎二二一三九八七)

広報部会からのお願い

皆様にご愛読いただいで十年余、「ともしび」の編集委員は現在十二名。今回少し人数を増やして、よりお役に立つ広報紙をと思い、協力いただける方を募ります。

参加くださる方は、城北コミュニティセンター(☎二二五一二二四一)までご連絡ください。

元気いっぱい

ほくほくまつり

第十二回「ほくほくふれあいまつり」が十月十二日、快晴に恵まれ、多くの参加を得て盛大に城北小学校で開催されました。

オープニングに城北小学校児童によるマーチング演奏、城北幼稚園児による演技、少林寺拳法の演武に大きな拍手がありました。

また、みんなが楽しめるペットボトルボーリング競技では「我こそは全部倒すぞ」と、一喜一憂しながら狙いを定めて投げる子どもたち。

体育館では小学生の生花、子どもの絵画に書、今回初めて登場した城北幼稚園児の「ほ



なにからみようかな



かまえてジャンケン

くほくショップ」では手作りのお菓子がおいしそうに並べられていました。体脂肪の測定、笑顔あふれたお茶コーナーなども話題の弾む盛況でした。

昼食時にはバザーコーナーが賑わい、再会を喜びあう知人や家族、微笑みたくなる風景がありました。

今回は城北コミュニティ「明倫の里 城北」設立十周年記念として「くじ」を無料にしましたので子どもも参加でき、大変喜ばれました。

実行委員の皆様ご苦労さまでした。



模範演技



あめくいでお化粧

今回の「ほくほくふれあいまつり」収支決算は次の通りです。収入九一七九〇七円、支出九六万一八〇九円。不足分四万三九〇二円はほくほくふれあいまつり特別会計の積立金から充当します。

地名の由来

瓦町

城北小学校を囲むように、宝津寺、専念寺があります。この付近から北側に広がる一帯が瓦町と名づけられています。現存する（江戸時代の元禄年間に作られた）古地図によると、十三軒前後の瓦屋が描かれているそうです。

そのころはまだ、一般の町屋に瓦葺の家は少なく、郷土史などによりますと、重臣らの武家屋敷や大きな商家、寺院のために京極公が瓦職人を移住させ、一か所に集めたことから、今の町名が付いたとの説が伝わっています。

大会議室に

床暖房導入

城北コミュニティセンターでは十一月末、大会議室（一〇四平方メートル）に温水床暖房システムを取り入れました。省エネの一環として導入したもので、冬季の場合、利用者の使用状況に応じて、エアコンか床暖房かの選択をすることになります。

同システムは、都市ガスを

使った熱源機で作った約六〇度の低温水を温水マットに循環させます。温水マットは床全体に取り付け、その上に畳四十八畳を敷き詰めてあります。

温水マットは二系統にしてあり、使用人数によって一系統か、二系統か、を使い分けます。

床暖房使用希望の場合はセンター事務所へ申し出て下さい。

あとがき

米国がくしゃみして、多くの国が風邪をひいたと言われる二〇〇八年の世界的な金融危機。そんな中で迎えた丑年の二〇〇九年は、いつたいたいどんな年になるのでしょうか。

「一年の計は元旦にあり」と言われます。激動の時代、政治・経済とも不安定な日本、そして元気な城北コミュニティなど各地域。気にならずにいられます。愛犬と小学校の周囲を散歩しながら、二人の孫だけでなく、地域の子どものびと育つて」と願う年の初めです。
(若松)